

# 第73次東京教研集会

# 分科会案内

＊時間・内容等は都合により変更になる場合があります。  
＊教職員・市民などなたでも参加できます。

**1** 国語教育 1月27日(土)・1月28日(日) オンライン可  
両日 10:00～16:00 北小岩小

説明文では情報読みの傾向が強まり、文学の読みでは「読みの方法」を教え込むやり方が問題となっています。「子どもから出発する授業」を合言葉に、子どもたちと、自由に楽しく力のつく国語の授業を作っていきますか。

27日(土)◆「モアイは語る」(説明文)(中学2年生)  
◆「スーホーの白い馬」(2年生)  
◆「子どもが書きたくなる『詩の授業』」(1年生、2年生)

28日(日)◆「川とリオ」(6年生)  
◆「せんせい、あのね～話し言葉から書き言葉へ～」(1年生)  
◆「話す聞く「計画的に話し合おう～SNSグループ憲法を作ろう～」(6年生)

**2** 外国語教育 1月27日(土) オンライン可  
11:00～16:00 北小岩小

たくさんさんのミニレポートから豊かな学びについて考え合います。はじめての方もお気軽にどうぞ。授業困りごとなんでも相談会も実施予定です。

◆「QuestionTimeの実践」◆「海外研修での学びを授業に活かす(続編)」  
◆「無科学習支援教室の取り組み」  
◆「定期考査の振り返り『自由』レポート」◆「ESAT-Jがもたらしたもの」  
◆「日々更新、中学校文法スライド200で生徒の反応がよかったもの」  
◆「Googleフォームを活用した英単語テストで、粘り強く取り組む姿勢を見とる」

**3** 社会科教育 1月27日(土) オンライン可  
10:00～16:30 北小岩小

◆「市長になろう」(中学校)  
◆「戦後史と憲法学習をどうすすめるか～歴史と公民をからめながら～」(中学校)  
◆「小3 地域の昔をしらべようー八王子空襲と地域の空襲ー」  
◆「小学校新教科書の分析」

**4** 算数・数学教育 1月27日(土) オンライン可  
10:00～16:00 北小岩小

今年の算数・数学分科会で話題にしたい内容  
◆4月からの新しい教科書の比較検討  
◆特別支援学級の児童や通常学級で特別な支援を必要とする児童への算数指導  
◆児童の考えを大事にした指導のあり方  
◆算数・数学教育と日常生活の関わり  
レポーターの報告を話題のきっかけにして、日頃考えていることや感じていることを交流しましょう。

**5** 理科教育 1月27日(土)・1月28日(日) オンライン可  
10:00～16:30 北小岩小

理科分科会は今年も2日間行います。  
小学校の低学年の生活科での実践から高校までの実践、来年度から採用される教科書5社の検討、などのレポートを準備しています。  
自然科学の本質を子どもたちとどのように学んでいくか、話し合いたいと考えています。

**6** 生活科と低学年教育 1月28日(日) オンライン可  
10:00～16:00 北小岩小

◆「生きもの集まれ！  
～生きものの飼育を通してつながる子どもたち」  
◆「空気を使って動くおもちゃ」(小学校)  
◆「ものづくり『紙工作』～くるま」(幼稚園)  
◆「生活科の教科書を読み比べてみよう」  
◆「実技『木綿糸の秘密』」◆「ものづくりの授業『和紙づくり』」  
今、一年生がたいへんだと言われています。低学年教育で大事なことを幼稚園の実践と共に学び合いました。

**7** 図工・美術教育 1月28日(日) オンライン＊  
10:00～16:30 北小岩小

IT化が進められる中でも、子どもは紙・粘土・木に触り、描いて作って遊ぶのが大好きです。レポートは  
◆「『ひまわり』学級での実践」想像して創造する(特別支援)  
◆「素材にせまる 陶芸カリキュラム」箱物語(小4)(小学校)  
◆「工芸(中2・中3)」鉛筆の構想画(中3)(中学校)  
◆「小学校教科書採択について」  
普段の授業の作品を持ち寄り、子ども達のこと、職場のことを交流しましょう。

**8** 音楽教育 1月27日(土)・1月28日(日) オンライン＊  
10:00～16:30 北小岩小

子どもたちと教材を間にして育ちあう音楽の授業や保育をどう工夫するか、子どもたちの感性にどう働きかけるか学び合います。  
◆「音楽科におけるICT機器の効果的な活用」(小学校)  
◆「子どもたちと歌うこと」(小学校) ◆「子どもと音楽の喜びを見つめる」(小・中学校)  
◆「生き生きと歌う子どもたち」(小学校)  
◆「ぐんぐん広がっていく子どもたち」(保育園) ◆「4歳と音楽」(保育園)  
《特別公開講座》1月28日(日)13時～15時「東京空襲と子どもたち～命の重さを伝えるには」 早乙女愛さん(プロデューサー・映像編集者)

**9** 技術・職業教育 2月4日(日) オンラインのみ

この分科会は中学校の技術教科や職業高等学校で農業、工業、商業、水産、家庭、看護、福祉などの専門教科、高等学校の情報科の内容について研修をします。これらの教科は実習などの授業も多くあり、教える先生は学校に一人しかいないことが多く、先生方が交流する機会はとでも少ないのが現状です。学校の先生を取り巻く状況はますます多忙化しており、一人に対応するのではなく、集まって話すのが一番です。話しましょう！

**10** 家庭科教育 1月28日(日) オンラインのみ

◆小6「ESD 企業プロジェクトで育つ力」  
◆小6「生活の自立」  
◆中学「公立中学校の実践報告」  
◆他、小・中学校の様子、小学校新教科書などについて

**11** 保健・体育 1月28日(日) オンライン＊  
10:00～16:00 北小岩小

保健と体育の授業について一緒に考えませんか？  
◆サッカーと水泳と走り！  
①リーグを見てみよう  
②速く泳ぐには？  
③速く走るには？  
◆月経について考える  
模擬授業をどのように行つか？

**12** 学校保健 1月27日(土) オンライン＊  
13:30～16:30 北小岩小

《テーマ》 『2023保健室での児童・生徒との関わり』  
～コロナ禍の影響だけなのか？ 多様化する子どもの実態～  
今年度の5月から新型コロナウイルス感染症がインフルエンザと同じ5類になり、学校でも制限が緩やかになりました。しかし、保健室を利用する生徒や不登校生は増え続け、その対応も多様化しています。日々子どもと接する中で新たな迷いや悩みをみんなで出し合い、語り合うことで、対応のヒントが得られたり、より仲間との繋がりを感じたりできる時間になればと思います。

**13** 学校給食 2月4日(日) オンライン可  
10:00～16:30 エデュカス

◆「給食における地域循環共生圏の構築」  
◆「味覚教育」  
◆「ファミリーですすめる食育」  
◆「生活科 やさいめいじんになろう」の単元と連携した食育  
多くの自治体で学校給食の無償化や公会計化になりました。給食や食に関する指導を通して、子ども達の心を豊かにする方法を考えしていきます。

**14** 生活指導と自治活動 1月27日(土) オンライン可  
10:00～16:30 北小岩小

◆小学校 高学年の学級づくりレポート  
◆中学校の学級づくりレポート  
◆「コロナ後の子どもの心の発達」  
「学級づくり」は子どもたちと共につくっていく共同実践です。そのために、子ども達の「声」を聴き、「要求」に寄り添うことで学級づくりがすすんでいくのです。しかし、「あたりまえ」ということで、困ってしまうことがあります。一緒に「困っている」ことを考え合う場に、「困っている」子の交流も実践の参考になるはずです。

**15** 障害児教育 1月28日(日) オンライン＊  
10:00～16:00

【全体会】10時～10時50分  
障害児教育とインクルーシブ教育 障害児学級・学校の実践から考える  
【障害児学級 分科会】11時～13時  
「絵本でつながる国語の授業」「こんな学級・授業をつくりたい～子どもの心に問いかけながら～国語の授業(仮)」  
【障害児学校 分科会】11時～16時  
「知的障害校、肢体不自由校の実践レポート報告」  
「こどものみかた・授業づくり」他

**16** 幼年期の教育と保育 1月28日(日) オンライン可  
10:00～16:00 北小岩小

※「6 生活科と低学年教育」分科会と合同で開催します。

**17** 受験と進路・中等教育 1月28日(日) オンライン＊  
10:00～16:00 北小岩小

◆「高校入試制度」の現状と課題(中学校)  
◆「子どもの現実と本音はどこにあるの？」(小学校)

**18** 人権と教育 1月27日(土) オンライン可  
10:00～16:30 北小岩小

【テーマ1 夜間中学での学びから、多文化共生を考える】  
◆「中国から来日し夜間中学に入学・卒業。現在高校生活を送り大学進学を考える」(夜間中学卒業生) ◆「不登校・ひきこもりから夜間中学と出会って」(夜間中学卒業生)  
【テーマ2 外国につながる人々への支援と多文化共生・交流を考える】  
◆「緬甸外国籍児童への日本語支援～完全緘黙から『ことば』へ～」(中野区国際交流協会 日本語ボランティア) ◆「地域とともに暮らすボランティアができること」(ユッカの会 副代表)

**19** 平和と国際連帯の教育 1月28日(日) オンライン可  
10:00～16:30 北小岩小

〈テーマ〉 子どもたちとともに語り合おう、戦争と平和  
「新たな戦前」と言われるいま、子どもたちとどんなふうに関わりを語り合っていくのか、みんなで交流したいと思います。平日だけでも聞きに来ませんか。  
◆交流「ウクライナ、パレスチナ・ガザでの戦争を子どもたちとどう語り合うか」  
◆小学校での平和教育(被爆者の体験を聞く、ほか)  
◆小学校での平和教育(沖縄を学んで踊ったエイサー、よみきかせ、ほか)  
◆中学校での平和教育(中学生と作った平和のうた)  
◆高校での平和教育(空襲で亡くなった卒業生のことを調べて本にした高校生)

**20** ジェンダー平等と教育 1月28日(日) オンライン可  
10:00～16:30 北小岩小

【やってみませんか？ あなたも取り組めるジェンダー平等教育と性の教育】  
◆「中学校 一人ひとりが幸せで、自分らしくあるために～多様性を考える～」  
◆「小学校高学年を担任して 移動教室へ向けての対応など」  
◆「新小学校教科書をどう使う?」「生命の安全教育は?」  
◆「高校家庭科 ジェンダー視点で考える保育学習・絵本を中心として～」  
レポートや参加者の発言から交流し、実践への方法を考えましょう。

**21** 学校づくりと地域 2月12日(月・振替休) オンライン可  
10:00～16:30 足立教育会館

《テーマ》「いま、学校は！ 地域は！ 子どもたちは！」  
I「地域と子ども」 続く不況と低賃金で、子ども達の生活と成長する権利が奪われています。困難の中でも、子ども食堂や学校給食と無償化、子ども会や自主的に学ぶ勉強会など、学校で地域で手がさしのべられています。  
II「進む学校と地域破壊」 総務省や経産省による学校の統廃合や複合化、教育内容介入で、学校教育や地域コミュニティ破壊が全都で進められています。

各地の実態とそれに対する取り組みを学び合います。

**22** 教育行財政 1月27日(土) オンライン可  
10:00～16:00 北小岩小

《テーマ》 教育無償をめざし  
子どもたちが安心して通える学校づくりのために  
私たちができること  
《主なプログラム》◆「給食無償化と学校事務職員」  
◆「教育費の保護者負担軽減のとりくみ」  
◆「学校事務の『共同実施』の動向」  
◆「1枚レポートの交流」

**23** 文化活動 1月28日(日) オンライン可  
10:00～16:30 北小岩小

学校の中で、地域の中で子どもたちはいろいろな姿を見せ、自分たちで遊んだり生活したりしながら自分たちの文化を創っていきます。一方、子どもたちは大人が何か働きかけたり、ちよつとしたきっかけから、それまで見せていなかった姿を見せ、自分たちの文化を高めていくことが多々あります。学校での学習や行事から、あるいは地域の行事や活動から見てくる子どもたちの姿を報告していただき、子どもたちがどんな文化を創っていくのか、どう成長していくのかを見つめ合える分科会です。

**24** 子どもの発達と教育課程・評価 2月11日(日) オンライン可  
10:00～16:30 北多摩西

学校づくりや教育課程づくりをめぐる職場で話し合われていることを意見交換して深めたいと思います。  
◆「最近の教育課程をめぐる動向について」  
◆「新しくなった小学校教科書がどんな内容になったか」  
◆「子どもたちにタブレットが配られIT化が進められる授業をどうしているか」  
◆「子どもたちとつくる授業ー国語・生活単元学習を中心に、特別支援教育の授業づくりー」  
◆「主体的に学ぶ態度の評価について」

**25** 登校拒否・不登校 1月14日(日) オンライン可  
10:00～16:00 エデュカス

不登校の状態にある小中学生が約30万人となり、過去最多です。そしてその何倍もの子どもたちが心と体に同じような痛みと苦しみをかかえています。「そういう子どもたちのために私たちができることは何か」を考え、学び合います。  
養護教諭と親の会のレポートを聞き、参加者の思いや経験も交流しながら、子どもを理解し、子どものための教育をすすめる輪をひろげましょう。

**26** 性と教育 1月28日(日) オンライン可  
10:00～16:30 北小岩小

※「20 ジェンダー平等と教育」分科会と合同で開催します

**27** 道徳教育 1月14日(日) オンライン可  
13:00～16:00 エデュカス

子どもたちの人格や価値観を大切にし、多様性を認め合い、対話でつくる ほんとうの道徳の授業をめざして  
1. 今年度の小学校教科書採択と2025年度使用中学校道徳教科書採択に向けて  
2. 本来の道徳授業の在り方を考える お話：佐貫 浩さん(法政大学名誉教授)  
『道徳的価値』の憲法的批判と社会的合意形成、  
本来の道徳授業の姿とは」  
3. 現場報告 (公立小学校からの報告)